

2 4. 岡山県におけるてんかん地域診療連携体制整備事業（2023 年度）

岡山大学病院 てんかんセンター
小林 勝弘、秋山 倫之

まとめ

岡山県てんかん診療ネットワーク（Okayama Prefectural Epilepsy Network, OPEN）において、診療上の疑問点の討論や情報提供、てんかんに関する講演資料の配布等を行い、診療レベル向上を目指している。幼稚園・学校教職員への講習、研修医への講習、小児科医・検査技師への脳波セミナーを行った。症例 web カンファレンスは月 1 回ペースで続け、てんかんコーディネーターをはじめとする医療ソーシャルワーカーによる相談・診療連携業務も継続している。疾患啓発として、てんかん月間やパープルデーのイベント（ライトアップやスポーツチームとのコラボ活動）を行った。

1. 概要

今年度は、以下の事業を行った。

- 岡山県てんかん診療ネットワーク定例会議、メーリングリストと専用サイト運用
- てんかんに関する講習会
- てんかん症例 web カンファレンス
- 脳波セミナー
- てんかんコーディネーターによる相談・診療連携業務
- 疾患啓発活動（てんかん月間、パープルデー）

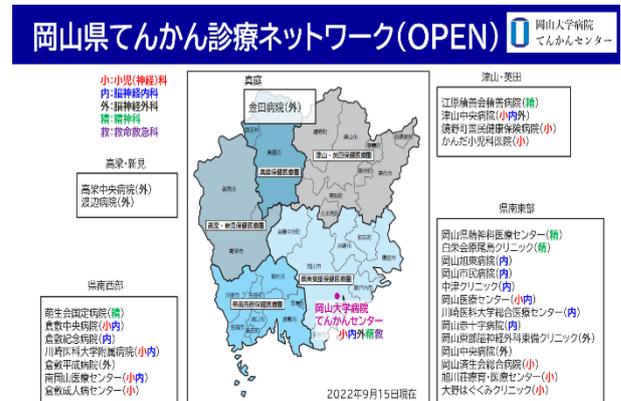
2. 活動状況

1) 岡山県てんかん診療ネットワーク（Okayama Prefectural Epilepsy Network: OPEN）の運営

岡山県県南の連携施設は比較的充実しているが、県北は連携施設が少ない状況が続いており、これを以下に拡大していくかが課題である。

てんかん診療に関わる医療職からなるメーリングリスト（OPEN-ML）と参加者専用ウェブサイトの運営を続けており、診療にかかわる議論や情報提供、てんかんに関する講演の資料配布等を行っている。

9 月 6 日には、OPEN 参加医療機関の担当医師（コアメンバー）による定例会議を開催し、診療連携における課題等につき意見交換を行った。



2) てんかんに関する教育

- てんかんセンター講習会（2023 年 8 月 4 日、2024 年 2 月 16 日）
8 月は幼稚園・学校教諭を対象とし、てんかんという疾患の概要、発作への対応法、学校におけるミダゾラム口腔用液の使用法について講演を行った。2 月は研修医を対象とし、てんかん発作・てんかん重積状態への対応法について講演を行った。

2023年度 第1回 岡山大学病院てんかんセンター講習会 てんかんの診断と治療・対応法

てんかんの患者さんは100人に1人おられます。
基本的知識と現場での対応法（ビデオあり）についてお話しします。
現場で発作を止める治療薬「プロカム®」についても説明します。

日時： 2023年8月4日（金）18時00分～19時30分
場所： Web開催（Zoomを使用）
対象： 幼稚園、学校教職員
人数： 90人まで（先着順）
参加費： 無料

参加人数の把握と会議のリンク送信のため、
参加希望（所属名もお願いします）の方は、
7月27日（木）までに
下記担当者にメールでご連絡ください。
事前質問ご希望の方はご連絡ください
（質問者の氏名は伏せます）。

講演内容

てんかんとは
岡山大学病院小児神経科 医師 土屋弘樹

てんかん発作への対応法
岡山大学病院小児神経科 医師 時岡礼恵

事前質問への回答、質疑応答

問い合わせ先：岡山大学病院医事課 甲
Tel：086-235-6747
Mail：ouh-ij@adm.okayama-u.ac.jp

岡山大学病院てんかんセンター
<https://epilepsy.hospital.okayama-u.ac.jp/>

本講習会は、てんかん地域診療連携体制整備事業
（厚生労働省、岡山県）の一環として行っています

2023年度 第2回 岡山大学病院てんかんセンター講習会 もう、けいれんをみてもこわくない！ ～研修医のためのけいれん対応～

救急外来でけいれんの初期対応をしないといけないが、何をすべきか？
症状のチェックポイントからしてわからない。
そんな研修医のための、実臨床に役に立つ講義です！

日時： 2024年2月16日（金）18時00分～19時30分
場所： Web開催（Zoomを使用）
対象： 岡山県内の研修医
人数： 90人まで（先着順）
参加費： 無料

参加人数の把握と会議のリンク送信のため、参加希望
（所属名もお願いします）の方は、2月8日（木）
までに下記担当者にメールでご連絡ください。

事前質問ご希望の方はご連絡ください
（質問者の氏名は伏せます）。

講演内容

けいれんしている患者さんが救急搬送されて来る！
さあ、どうする？

岡山大学病院小児神経科 医師 柴田 敬

けいれんが続いている場合、とめるにはどうすればよ
いか？ ～救急外来での治療の実際～

岡山大学病院小児神経科 医師 秋山麻里

事前質問への回答、質疑応答

問い合わせ先：岡山大学病院医事課 甲
Tel：086-235-6747
Mail：ouh-ij@adm.okayama-u.ac.jp

岡山大学病院てんかんセンター
<https://epilepsy.hospital.okayama-u.ac.jp/>

本講習会は、てんかん地域診療連携体制整備事業
（厚生労働省、岡山県）の一環として行っています

- 脳波セミナー（2023年8月26日）
- てんかん症例院内カンファレンス：月2回開催、多職種による症例検討。
- てんかん症例 web カンファレンス：岡山県内の医療従事者が主な対象。月1回開催。



3) 相談業務

てんかんコーディネーターは、社会福祉士が1名（常勤、兼務）である。社会福祉士は総合患者支援センター（てんかんセンター相談窓口を設置）に所属しており、同センターの他の職員もコーディネーター業務の補助を適宜行っている。

4) 疾患啓発活動

- てんかん月間（2023年10月）
啓発ポスターや資料展示・配布。
- パープルデー（2024年3月下旬の予定）
啓発ポスターや資料展示・配布。
備中国分寺五重塔のライトアップ。
卓球 T リーグチーム岡山リベッツ、バレーボール V リーグ
チーム岡山シーガルズとのコラボによる応援メッセージの
SNS 配信、ポスターの配布、ブース出展など。



岡山県てんかん治療医療連携協議会 × 岡山大学病院 てんかんセンター



Instagram

ログイン 登録

